

今から百年前。ろう者を守るために奔走した、教師たちがいた。

映画

ヒゲの校長

120分/字幕あり

尾中 友哉 日永 貴子

〈特別出演〉

栗塚 旭 河本 準一 (次長課長) 那須 英彰

系永 勝利 西出 明 岡村 宏懸 岡田 佳美 Peter Golightly KAZUKI 前田 浩 榎本 知奈美 笹倉 佑子 大谷 心結 東 憲一
南 温仁 鈴木 萌愛 花村 珠樹 児玉 萌々 高橋 英志 石田 竜士 栗田 一步 林 美帆 堀谷 留美 小川 和久
〈監督〉 谷 進一 (『卒業～スタートライン～』『手話刑事』) 〈製作〉 豊宝手話映画

2024年

1月27日(土)

13:30～16:00 (開場 13:00)

会場

ルネサンス クラシックス
芦屋ルナ・ホール
(兵庫県芦屋市業平町 8-24)

主催

公益財団法人木口福祉財団

後援

芦屋市
芦屋市教育委員会
社会福祉法人芦屋市社会福祉協議会
芦屋市身体障害者福祉協会



当日は主演の
尾中友哉さんが登場！！

〈お問合せ〉 公益財団法人木口福祉財団 事務局 TEL 0797-21-5150 メール info@kiguchi.or.jp

映画について

皆さんは、耳がきこえない人と話されたことはありますか。筆談、ジェスチャー、口元を見せてゆっくりはっきり話すなど、さまざまなコミュニケーション方法がありますが、その中で手話をメインにして話す人たち「ろう者」がいます。ろう者にとって手話はかけがえのない言葉です。

ろう・難聴の子どもたちが通うろう学校・聴覚支援学校では、手話が使われてきたのだろう…そう、多くの方が思うでしょう。ところが、大正の終わり頃から最近までろう学校では手話は禁止・制限されていました。「口話法」と言って発声し、相手の口の動きを読みとる方法が急速に広がり、口話法を進めるには手話は不要なものとしてしまったからです。きこえない子どもが訓練によって話せるようになる…、なんと素晴らしいことだろうと、ろう者のことを知らない人は思うかも知れません。

しかし、口話法を身につけさせるために、かつての口話訓練は、つい手話で話してしまう子どもは叩かれ、両手を縛られもした苛酷なものでした。おおっぴらに手話ができないろう者たちはずっと苦しみました。

そこに疑問をもち、個々の子どもに合わせて手話と口話を取り入れる教育を進めた学校がありました。この映画の舞台となる大阪市立聾唖学校です。

映画『ヒゲの校長』は、校長 高橋 潔を中心に教師たちがスクラムを組んで、手話を守り続けた実話がもとになっています。愛情と信念をもって子どもらに接した高橋と「チーム高橋」の教員たち、高橋に献身的に寄り添った家族…戦争にあけくれた困難な時代に、ろう者と共に生きた人々の物語です。

どうぞ、ご家族、お友だちとご一緒にお越しください。

主演 高橋潔役「尾中友哉」について

NPO法人Silent Voice代表理事、1989年滋賀県大津市生まれ。ろう者の両親を持つ耳の聞こえる子どもとして、手話を母語に育つ。ろう者と一緒に価値のある仕事をしたいと思い、Silent Voiceを創業。2018年日本青年会議所人間力大賞 内閣総理大臣奨励賞。2019年日本財団ソーシャルイノベーションアワード最優秀賞。

尾中さんは映画出演中「高橋潔さんがなぜ、手話にそれほどまでのこだわりを持ったのか」を繰り返し想像しながら模索されていました。映画製作の裏話から、高橋潔校長に感じる想いをお話いただきます。

会場アクセス

ルネサンス クラシックス 芦屋ルナ・ホール
(〒659-0068 芦屋市業平町 8-24)

- JR「芦屋」駅南出口より西へ徒歩約7分
- 阪急電車「芦屋川」駅より南へ徒歩約7分
- 阪神電車「芦屋」駅より北へ徒歩8分

※公共交通機関をご利用ください

